

平成29年度 飼料用稲麦二毛作現地検討会開催要領

1 目的

水田を活用して国産粗飼料を確保するためには、飼料用稲の作付拡大と併せ、水田裏を利用した飼料作物作付による水田フル活用型飼料生産体系を確立・普及することが緊急の課題となっています。

この取り組みを推進するためには、飼料用稲栽培の大きな担い手である耕種農家が取り組み易い飼料用麦と組み合わせた飼料用稲麦二毛作体系の確立が極めて有効です。

このため、当協会では裏作利用が可能な地域の水田において、稲種子の麦立毛間V溝直播等の技術を導入した飼料用稲麦二毛作体系を実規模で実証し、その普及を図っているところです。

本現地検討会では、表作の稲栽培における高速直播機を使用した省力栽培、飼料用稲麦の単収向上に直結する肥培管理、稲麦の品種選定方法、麦類WCSの乳牛への給与事例及び直播栽培で問題となる雑草防除、三重県津市で実証している実証試験の成果及び稲の麦立毛間V溝直播実演を畜産及び耕種等関係者に紹介し、低コスト・多収生産の飼料用稲麦二毛作栽培の拡大に資することといたします。

2 開催日時

平成30年2月15日（木） 13時00分～16時50分（受付12：00～）

3 開催場所（来場方法等は参考をご覧ください。）

検討会：三重県総合文化センター 男女共同参画棟3階セミナー室C

住所：三重県津市一身田上津部田1234 電話：（代表） 059-233-1111

4 内容

(1) 検討会

①稲麦二毛作のイネ栽培における高速直播機の利用について（13:05～13:45）

国立研究開発法人農研機構 農業技術革新工学研究センター

土地利用型システム研究領域 栽植システムユニット長 塚本 茂善 氏

②飼料用稲の裏作を活用した飼料用麦類の導入について（13:45～14:25）

国立研究開発法人農研機構 中央農業研究センター

土壌肥料研究領域水田土壌管理グループ 草 佳那子 氏

③ムギ類WCSの飼料特性と乳牛への給与（14:25～15:00）

三重県中央農業改良普及センター 専門技術室畜産普及課

山本 泰也 氏

～休憩 15:00～15:10～

④話題提供

ア 麦立毛間V溝直播栽培における効果的な雑草防除（15:10～15:30）

三重県農業研究所伊賀農業研究室

中山 幸則 氏

イ 飼料用イネ種子の販売について（15:30～15:40）

一般社団法人 日本草地畜産種子協会

(2) 現地調査：麦立毛間の稲V溝直播の実演（16:00～16:50）

飼料用稲麦二毛作実証展示圃場（三重県津市分部モリ）

5 参集範囲

コントラクター、稲作農家、畜産農家、農協連及び農協、市町村、各県畜産主務課、農産主務課、農業改良普及主務課及び出先機関、農政局、マスコミ関係等

6 主催

一般社団法人日本草地畜産種子協会

7 その他

検討会への参加は別紙1の参加申込書に必要事項を記入の上、平成30年2月7日（水曜日）までに、一般社団法人 日本草地畜産種子協会種子部矢崎あてファックス又はメール等でお申し込みください。

別紙 1

平成 29 年度 稲麦二毛作現地検討会参加申込書

平成 30 年 2 月 15 日 (木) 開催

氏 名	所属又は職業	連絡先 (電話、FAX又はE-Mail)	現地調査 (帰りのバス利用)	
			① 現地→会場	② 現地→津駅

① 現地調査終了後、現地調査先から会場まで借りあげバスを利用される方は、上記①の欄に○印をご記入下さい。

② 現地調査終了後、現地調査先から津駅まで借りあげバスを利用される方は、上記②の欄に○印をご記入下さい。

* 現地調査圃場への自家用車等での移動は、駐車場所が無いためご遠慮下さい。

ご不明の点ございましたら、下記までお問い合わせ下さい。

申し込み期限：平成30年2月7日(水)

申込先：FAX、郵送又はEメールで下記へお申込み下さい。

〒101-0035 東京都千代田区神田紺屋町8アセント神田紺屋町ビル4階

一般社団法人日本草地畜産種子協会 種子部主幹 矢崎 聖二

FAX: 03-3251-6507、TEL: 03-3251-6501、E-mail: yazaki@souti-fsa.or.jp

参考

1 来場方法等について

1) 電車を利用し津駅から徒歩で来場される方

近鉄名古屋線津駅、JR 紀勢本線津駅下車。三重県総合文化センターまで徒歩 1.8km、所要時間は約 24 分です。

- ①津駅下車のあと、「西口」へ→②中央に植込みのあるロータリーを通りぬけ、視界に見える交差点へ向かう→③交差点を直進。左手に銀行がある不規則交差点を右ななめ前方へ直進→④右手に三重県総合博物館（みえむ）の信号のある三叉路を渡って右折→⑤300m 直進、左手に見える茶色の建物。

*地図 1



2) 電車とバスを利用し来場される方

近鉄名古屋線津駅、JR 紀勢本線津駅下車後西口で「総合文化センター行き・夢が丘団地行き（系統番号 89）」のバスに乗り、バス停「総合文化センター前・総合文化センター」下車すぐ。バス時刻表等は次ページのとおり。研修会当日はバス時刻の変更があるかもしれませんので、各自発車時刻をお確かめの上ご来場ください。

3) 公用車、自家用車等を利用して来場される方

- ①高速を利用される方；伊勢自動車道芸濃インターから約 15 分、津インターから約 10 分です。
ルートは地図 1 をご参照ください。
- ②国道 23 号線（伊勢街道）からお越しの方；国道 23 号線信号機「県庁前」から約 2.8km、所要時間は約 10 分です。ルートは下記地図 2 のとおりです。

会場の駐車場のマップは下記地図 3 のとおりです。



3) 注意事項

会場への飲食物の持ち込みは堅く禁じられておりますので、昼食は津駅周辺等でお済ませ下さいますようお願い申し上げます。

2 現地研修の水田への移動方法

現地調査の水田へは、参加者全員事務局が用意した借上げバス（三重交通）で移動します。現地調査の水田附近には駐車可能な場所が無いので、自家用車等での移動は御遠慮下さい。なお、現地調査の水田に出発するときのバス乗り場は三重県総合文化センターメインエントランス近くのA-1駐車場です（地図3参照）。集合時間は、15時45分、出発時間は15時50分です。乗り遅れないようご集合下さい。

3 帰りの移動方法

水田での現地調査が終了したら、事務局が用意した借上げバスで、1台は会場まで、1台は近鉄名古屋線津駅、JR紀勢本線津駅まで参ります。

移動方法の選択につきましては別紙1の現地検討会参加申込書の用紙にご記入ください。

4 参加申込期日

別紙1の参加申込書に必要事項を記入の上、平成30年2月7日（水）までに、一般社団法人日本草地畜産種子協会種子部矢崎あてファックス又はメール等でお申し込みください。